

校訓『誠健勤和』

樹人

富良野西中学校
《学校だより》
令和３年１０月２９日
１０月号

バランスのとれた生活習慣づくりを

校　長　中　川　季　賢

今月は、緊急事態宣言もあけ、ようやく宣言前の学校生活を取り戻すことができました。部活動も感染症対策を講じながらすべての部の活動が再開されました。再び、生徒たちの活気ある声が聞かれるようになってうれしく思います。コロナウイルスの拡大もこのまま落ち着き、さらに制限が解かれるようになることを願うばかりです。

さて、２学期も残すところ２ヶ月、後半に入ります。１２月の合唱コンクールに向けて、各学級では選曲に入りました。本校をよく知る方々からは、西中の合唱コンクールは本当に素晴らしいですから、ぜひ聞いてみてくださいとアピールされていて、大いに期待しています。しっかりと感染症対策や健康面に配慮しながら行事に取り組ませたいと思います。

また、一方で学習にも力を入れる時期でもあります。過日、生徒・保護者の皆様にご協力を得ました前期学校評価の中でも、学習面にいくつか課題が見つかっています。その中の一つが、「家庭学習習慣の確立」です。保護者の約３７％が不十分さを感じており、日常の家庭学習時間が３０分未満の生徒が毎年１０％程度見られています。この結果を受け、本校では、２学期から iPad タイムにアプリを活用して、帰宅後の計画を立てることでバランスのとれた生活を送るよう指導を重ねているところです。

何よりも気にかかるのが、全国学力・学習状況調査の生徒質問紙の回答で平日４時間以上ゲームをする生徒が４０％近くいることです。以前、旭川赤十字病院の諏訪清隆先生のご講演を聴く機会がありました。そのときの概要をご紹介いたします。

1　小中学生の推奨睡眠時間は、９～１１時間。慢性的な寝不足は、成長に必要なホルモン分泌に影響を及ぼす。

2　スマホゲームなどを２時間以上使用するとうつ病のリスクが３倍以上に増加する。

3　就寝１時間前までに電子メディアの使用をやめないと睡眠に影響が出る。

4　仙台市教育員会が医療機関と連携し、調査したところ「スマホゲームなどを平日３～４時間使用している子どもの数学の平均点が、たとえ、毎日２時間以上勉強していても、全く勉強しない子どもよりも低くなった」という結果を得た。

最近はさらに研究が進み、ゲームで長時間遊んだ後の３０分～１時間ほどは、脳の血流が悪くなり、理解力や自分の行動をコントロールしにくくなることがわかったそうです。長時間のゲームが２時間の学習を無駄にしてしまうのは、衝撃的です。



大切なことは、「バランス」です。帰宅後、よりよい睡眠をとるまでの時間を逆算して、食事・入浴・勉強・自分の自由時間など計画的に行うことが必要です。便利ですが、害にならないメディアの活用方法を、もう一度見つめ直してみませんか。

三者面談を行います

１０月１４日（木）から５日間に渡り教育相談を行いました。この相談では、時間を確保しながら安心できる環境のもと、主に担任と学校生活における悩み等について話をすることができたと思います。１１月１６日（火）から５日間に渡り全学年三者面談を実施します。この面談では、学習面や生活面、進路等について学校と生徒の皆さん、保護者の皆様と情報を共有しながらお子様の成長を支えていきたいと考えてます。特に、３年生の面談では、進学等について詳しく話をします。ご家庭でじっくりと話し合いをされ、希望をまとめて三者面談に臨んでいただきたいと思います。

１０月の西中

ZERO 運動月別目標
「学習への取組を見直そう」

月別　保健目標
「目の健康を見直そう！」

ＣＳ協議会より（前期学校評価等）

１０月１１日（月）に今年度２回目のＣＳ協議会を本校で行いました。協議会では、前期学校評価へのご意見や生徒の学校生活における安全面等について話し合われました。内容は以下の通りです。詳しくは後日発行される「ＣＳ通信」をご覧ください。

１　前期学校評価分析
- ｉＰａｄの利用 → 授業改善（資料共有や学習履歴等に活用）や業務改善（業務のデジタル化）
- ｉＰａｄ利用の安全性 → 安全面と利用頻度向上のバランス考慮、長期休業は安全最優先
- インターネットの接続 → ９割程度の家庭で可能（教育委員会でルーターの貸し出し有り）
- 教科書の持ち帰り → 教室ロッカーに置いてよいものを増やして、持ち帰り負担の軽減化

２　その他
- ワクチン接種に伴う生徒への指導 → 道徳教育、人権教育の充実(いじめ、差別、偏見は絶対に許されない)
- 登下校での安全面 → 中学生は安全に登下校をしている
- 部活動 → 緊急事態宣言により中止や時間短縮等、大きな影響を受けたが、現在は解除となり、感染症対策を講じながら生き生きと活動している

後期生徒会役員認証式・前期生徒会役員メッセージ

１０月１日（金）に後期生徒会役員認証式が行われました。立会演説会時に自分の考えを立派に述べた新役員は、認証状を受けとるときも堂々とした態度で臨んでいました。その後、３年生の前期生徒会役員から前期生徒会活動を支えた全校生徒に対し、ありがとうメッセージが述べられました。時間が限られた中、メッセージを模造紙にまとめ、各自の思いを伝えていました。富良野西中生徒会は頼もしかった前期役員から、期待のもてる後期役員に引き継がれました。





後期生徒総会

１０月１１日（月）に後期生徒総会を行いました。前期生徒総会は校内放送で実施しましたが、緊急事態宣言が明けたことを受け、後期は感染症対策を講じながら全校生徒が体育館に集まって行いました。



また、印刷して作成した議案書は、今年度からｉＰａｄを活用して見るように変更しました。後期生徒総会から生徒会が中心となって生徒主体で活動を進めようとする意欲が感じられました。



議案書をデジタル化してiPadで見ています

ミニ体育大会

緊急事態宣言発令のため、２度の延期にも関わらず開催することができなかった体育大会。大きな行事が一つなくなり残念な気持ちでいっぱいでしたが、学級・学年の絆を深める機会を確保するため、１，２年生は、「ミニ体育大会」と称し、体育の時間等を活用しながら学年ごとに運動に親しみました。（３年生は進路に関わるテストが多くありできませんでした）１年生は『長縄リレー』、２年生は『バケツリレー』等、学年連絡協議会が中心となって考えたユニークな種目があれば、体育大会の王道『学級対抗リレー』、そして、観る人を楽しませる『学級アピール（創作ダンス）』と盛りだくさんの内容でした。実施日までにどの学級もリーダーを中心として自分たちで考え行動する場面が多く見られ、当日は充実感に満ち溢れていました。生徒一人一人の成長と学級・学年の絆を高めるために、とてもよい機会だったと思います。



【２年（10月13日実施）】









【１年（10月28日実施）】











吹奏楽部　定期演奏会　開演

１０月１７日（日）、第３１回富良野西中定期演奏会が本校体育館で開催されました。コロナ禍により演奏会が延期になったり、練習日数で制限を受けたりと厳しい状況でしたが、紆余曲折ありながらも吹奏楽部員は困難に負けず立派に曲を仕上げていました。当日は、１部、２部合わせて１５曲、工夫を凝らしながら披露していました。

３年生にとってこの日が中学校での最後の演奏となりました。先輩から受け継がれてきた西中吹奏楽部の伝統をしっかりと引き継ぎ、後輩にバトンを渡すことのできた素晴らしい演奏会でした。１，２年生は、３年生から受け取った熱い思いを胸にこれからの練習に励んでほしいと思います。









進路説明会

１０月２７日（水）本校体育館にて進路説明会を開催しました。過日、上川教育局から説明を受けた内容をもとに、進路担当者から３年生と３年生保護者の皆様に話をしました。今後、三者面談が控えています。この会の説明を振り返り、各ご家庭で、今一度、生徒の進路について検討していただきたいと考えています。



大会結果

【野球部】全日本少年春季軟式野球北海道予選会 兼 北海道中学校軟式野球選抜選手権大会　**全道大会**
ｖｓ　ＴＴＢＣ（札幌代表）　１回戦敗退（１対２）

【女子バレーボール部】	富良野地区中学校新人戦バレーボール大会	第２位
【ソフトテニス部】	富良野沿線中学生インドアソフトテニス大会	第２位
【男子バスケットボール部】	富良野沿線中学校新人バスケットボール大会	第３位
【女子バスケットボール部】	富良野沿線中学校新人バスケットボール大会	第４位

11月 Nobember

日没が早くなっています。特に暗い道は一人で歩かないことや、交通安全を意識する等、十分に気を付けてほしいと思います。

4	(木)	３年期末テスト（～５日）	15	(月)	校内研修
5	(金)	常任委員会	16	(火)	三者面談（５時間授業）
7	(日)	英語検定（二次）			※～22日(月)まで三者面談
9	(火)	職員会議（５時間授業）			３年人権教室
		全校集会	17	(水)	英検ＩＢＡ
10	(水)	３年学力テスト（総合Ｃ）	18	(木)	２年人権教室
			19	(金)	１年人権教室
			24	(水)	心に響く道徳
			25	(木)	１年ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ事業
			27	(土)	どさんこ子ども地区会議